MASPRO ANTENNA

CS衛星通信アンテナCS papabo

取扱説明書

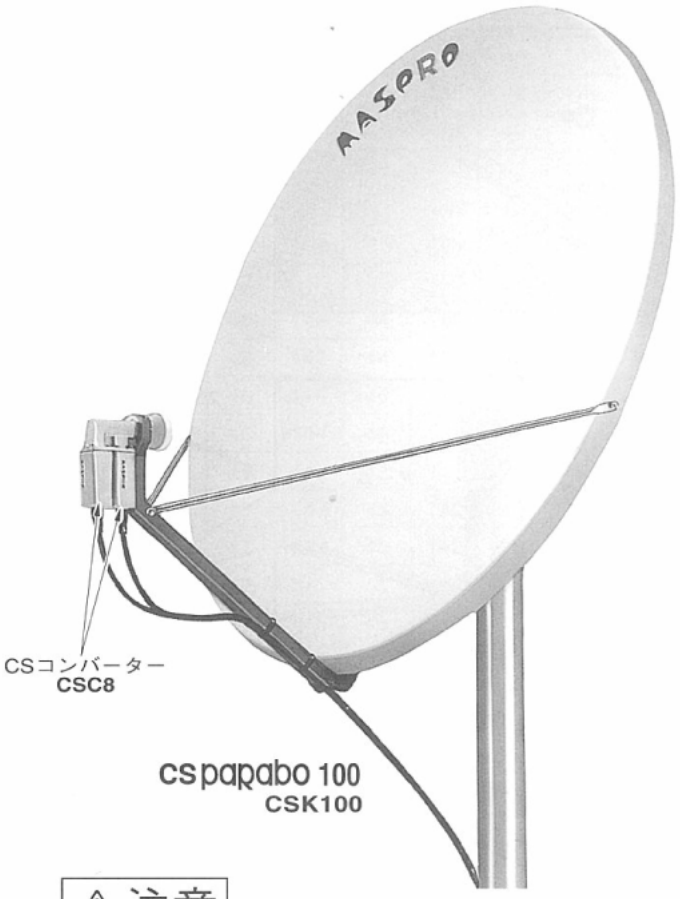
CS ANTENNA

CS衛星通信受信用オフセットパラボラ

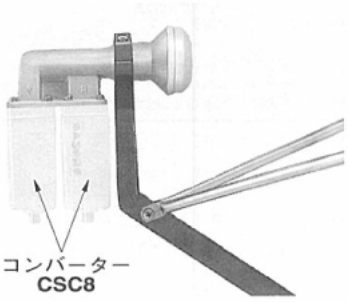
受信周波数　12.25～12.75GHz

CSK100(100cm)

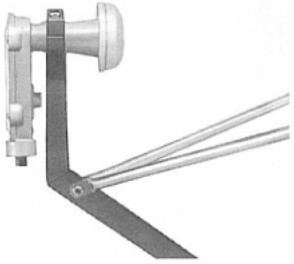
受信システムに合わせて,別売のCSコンバーター(**CSC8**,**CSC8L**,**C4**)や,水平・垂直偏波分波器**OMT500**を組合せて使用します。



水平・垂直偏波分波器
OMT500



CSコンバーター
C4



水平・垂直偏波分波器**OMT500**,
CSコンバーター(**CSC8**,**CSC8L**,**C4**)は別売です。

⚠注意

- CSアンテナは強風の影響を受けやすいため,指定のトルクでしっかりと取付けてください。
  取付けが不完全な場合,落下して,けがの原因となることがあります。
- ディッシュには,光沢がでる塗料やワックスなどを塗らないでください。太陽光線がCSコンバーター・OMTに集まり,やけど・故障の原因となることがあります。

高性能パラボラアンテナ

高効率・高感度

FRP(ガラス繊維強化プラスチック)に金属メッシュを埋込んだ高効率ディッシュと,低損失フィードホーンとの相乗効果によって,衛星通信の微弱な電波が高感度で受信できます。

優れた耐久性

ディッシュは,耐候性の良い特殊低温焼付塗装がしてあります。取付金具・ボルト・ナット類は,耐食性に優れた溶融亜鉛メッキおよびステンレス鋼を使用しています。

風速60m/sでもOK

最大風速毎秒60mに充分耐える構造です。

●ご使用の前に,この「取扱説明書」をよくお読みください。
●お読みになったあとは,いつでも見られるところに保存してください。

親切・技術の
MASPRO
=マスプロ電工=

SEP.,1995

MASter of PROduction
生産の覇者

組立・取付

組立・取付・調整作業は，安全性を充分に確認して行なってください。

1. アーム・ステー

ディッシュにアームとステー(2本)を取付けてください。
(写真1参照)

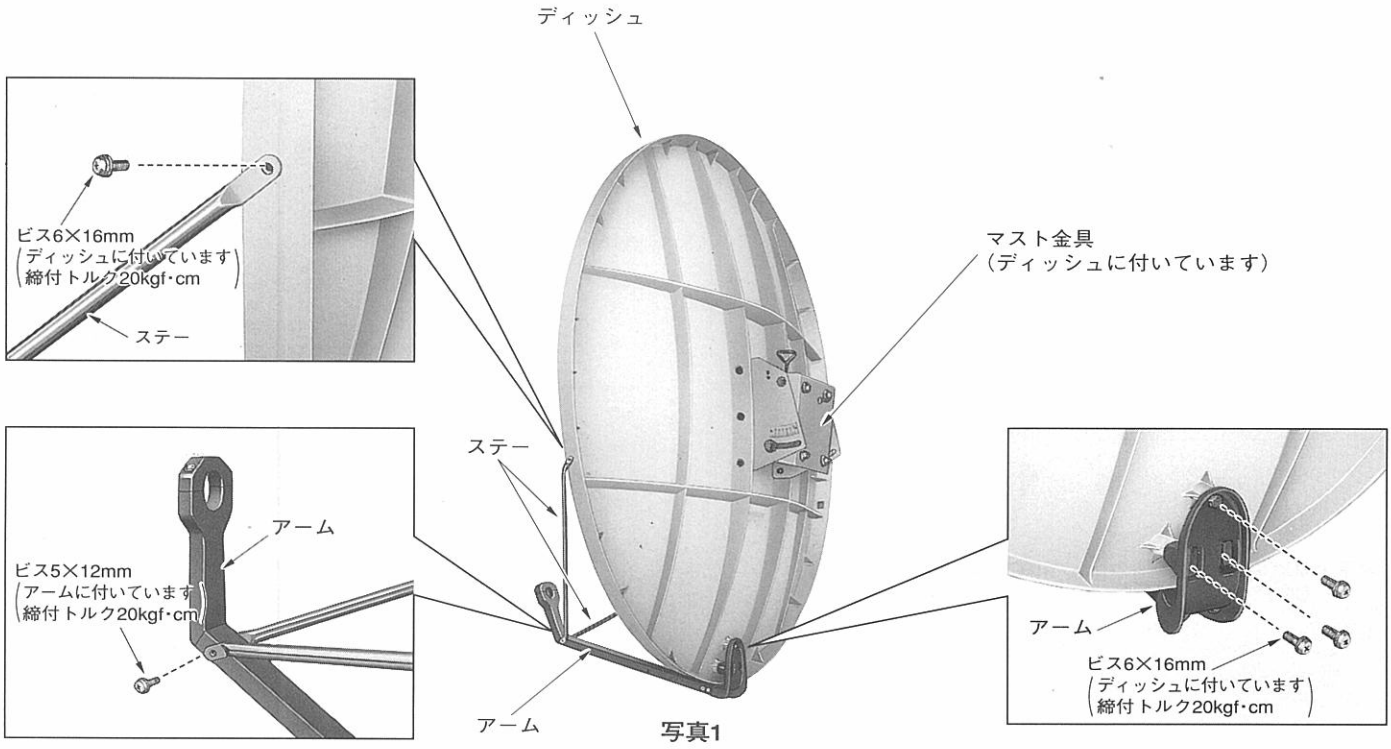


写真1

2. マストへの取付け

1 組み上がったパラボラアンテナをマストに取付けてください。(写真2参照)

2 アンテナの仰角・方位角の調整が，手でスムーズにできる程度の固さに，Uボルトのナットおよび仰角固定ボルトを締付けてください。

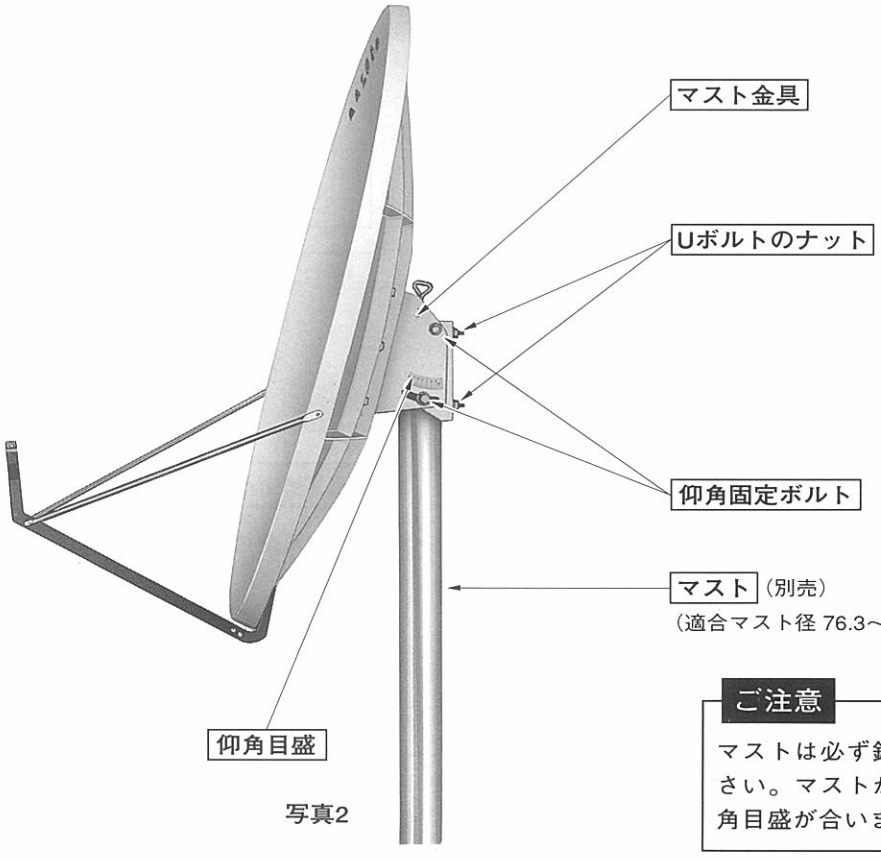


写真2

ご注意

マストは必ず鉛直に建ててください。マストが傾いていると仰角目盛が合いません。

3. OMT(水平・垂直偏波分波器)・コンバーター

アームの先端に,水平・垂直偏波分波器**OMT500**または**CS**コンバーター**C4**を仮固定してください。
(写真3参照)

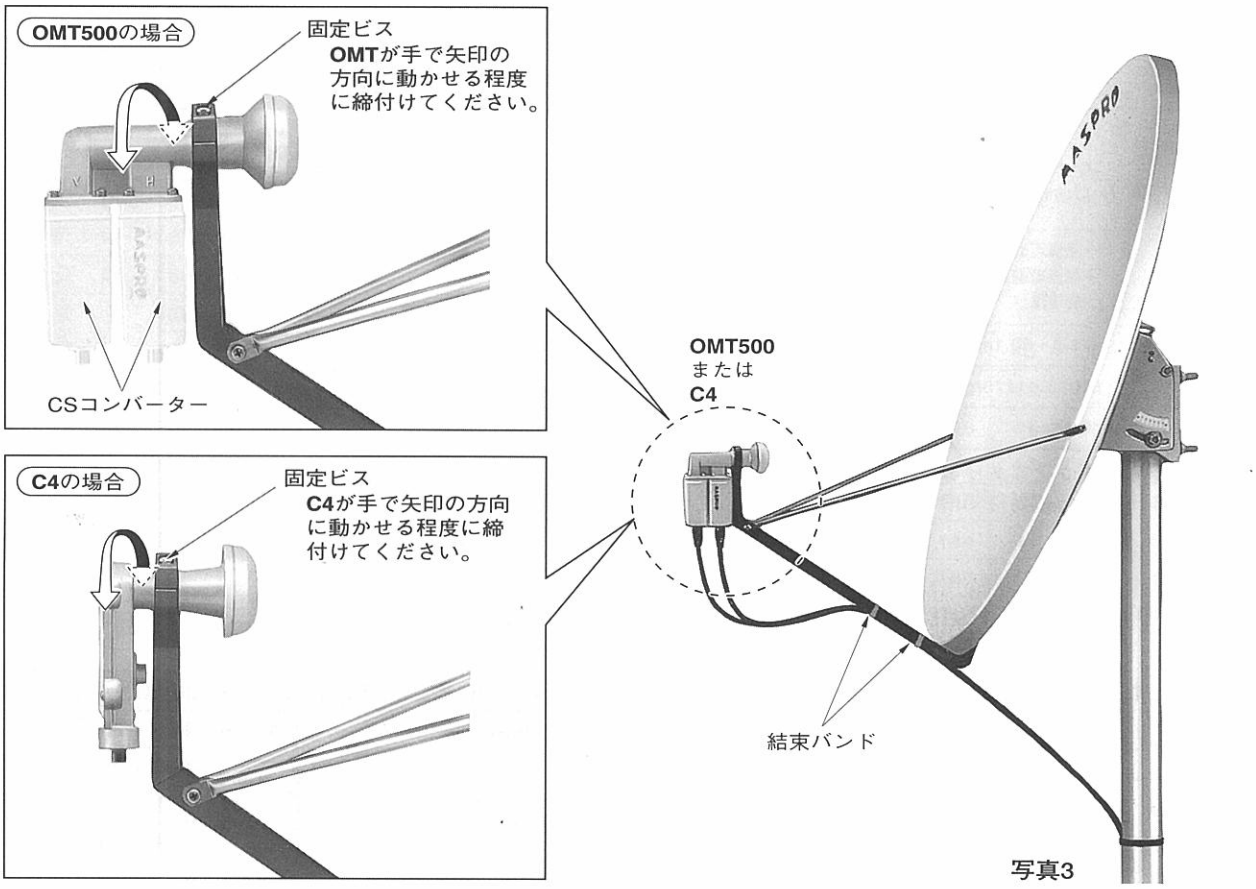


写真3

アンテナの方向調整

1. 方向調整の準備

1 CSコンバーターとCS・BSレベルチェッカー**LC4A**を接続してください。
OMT500の場合,方向調整のために受信しようとする衛星のチャンネルと偏波面を下の表で確認して,レベルチェッカーを接続するCSコンバーター(垂直または水平偏波受信用)を選んでください。

通信衛星のチャンネルと偏波の表

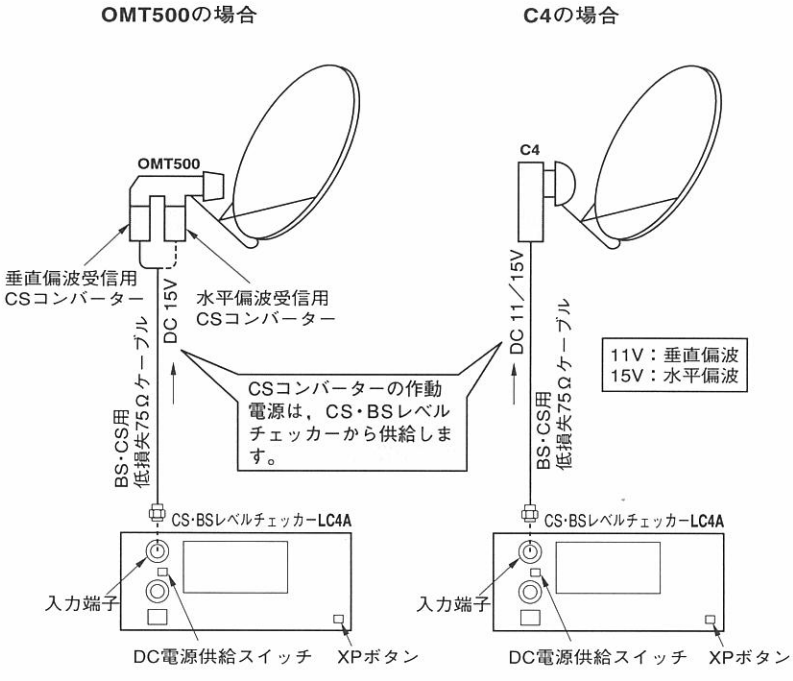
偏波＼衛星名	JCSAT	スーパーバード
垂直偏波(V)	奇数チャンネル(ch1,3,5・・・・31)	ch1～10,20,21
水平偏波(H)	偶数チャンネル(ch2,4,6・・・・32)	ch11～19,22,23

2 CS・BSレベルチェッカーのDC電源供給スイッチをONにしてください。

3 CS・BSレベルチェッカーのコンバーター給電モードを設定してください。

OMT500の場合 ・・・・・・固定電圧方式
C4の場合 ・・・・・・・・・・・偏波面電圧切換方式

(詳しくは,CS・BSレベルチェッカー**LC4A**の操作マニュアルをご覧ください。)



2. 仰角・方位角の調整

通信衛星(**JCSAT**とスーパーバード)の位置が近接しています。
受信する衛星を間違えないように注意して,仰角・方位角の調整をしてください。

1 p.5の **通信衛星の仰角・方位角表** から,受信しようとする衛星の仰角を読取り,アンテナをその仰角に合わせてください。
(仰角は,仰角固定ボルトの中心線に仰角目盛を合わせてください。)

2 アンテナの方位角を調整して,CS・BSレベルチェッカーのレベル表示が最大になる位置で,Uボルトのナットを均等に,しっかりと締付けてください。

3 再度,アンテナの仰角を調整して,CS・BSレベルチェッカーのレベル表示が最大になる位置にします。最後に,仰角微調整ボルトでレベル表示が最大になるように調整してください。調整が完了したら,仰角固定ボルトを均等にしっかりと締付けてください。

4 CS・BSチューナーおよびテレビと接続して,希望する衛星の番組を受信していることを確認してください。

5 最後に,ノックボルトの先端が,マストに食込み固くなるまで締付けてください。締付けすぎるとマスト金具(鋼板)が変形しますから注意してください。

締付部分は,初期ゆるみがありますから,数カ月後,再度締直してください。
(台風などで,アンテナの方向が変ったときは,再度1～5の調整をしてください。)

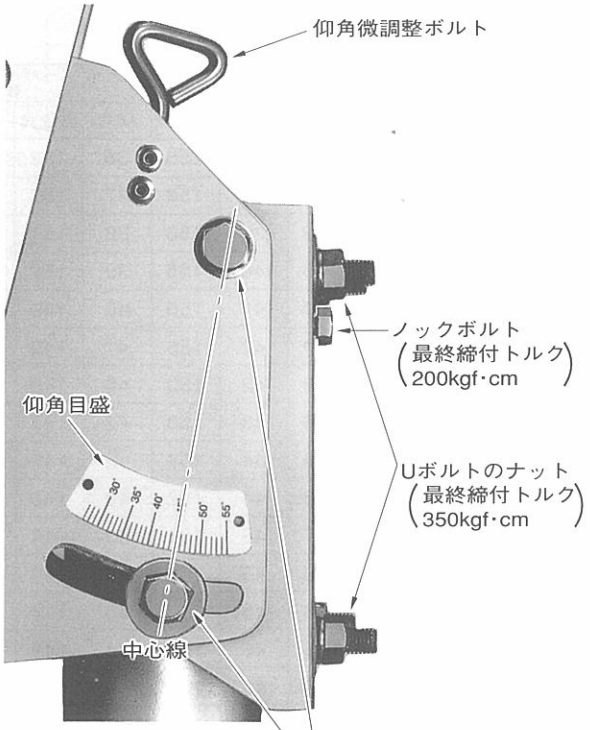


写真4

3. 偏波面の調整

偏波面傾き角を正確に合わせるために1～3の調整をしてください。

1 CSコンバーターを横向きにしてください。
(図1参照)

2 CS・BSレベルチェッカー**LC4A**のXPボタンを押して,レベル表示を"00"にしてください。
(詳しくは,CS・BSレベルチェッカー**LC4A**の操作マニュアルp.8をご覧ください。)

3 CSコンバーターを回転させて,レベル表示が最大になる位置で,固定ビスを指定の締付トルク(20kgf・cm)で締付けてください。
(図2参照)

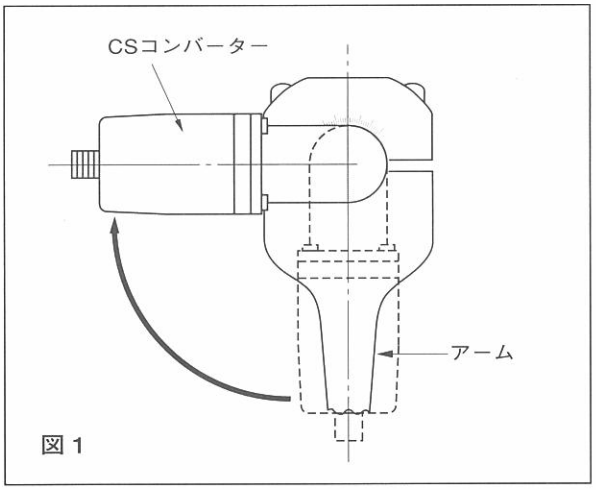


図 1

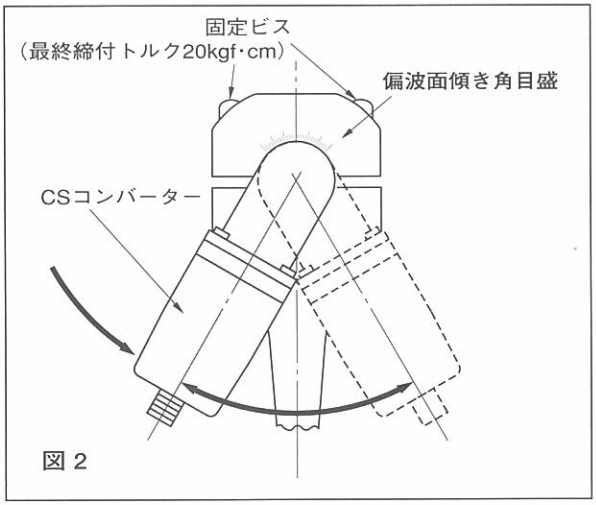


図 2

MASter of PROduction
生産の覇者
2K54-217
B-59-3217-2L

3

通信衛星の仰角・方位角表

JCSATは，株式会社日本サテライトシステムズの通信衛星です。
スーパーバードは，宇宙通信株式会社の通信衛星です。

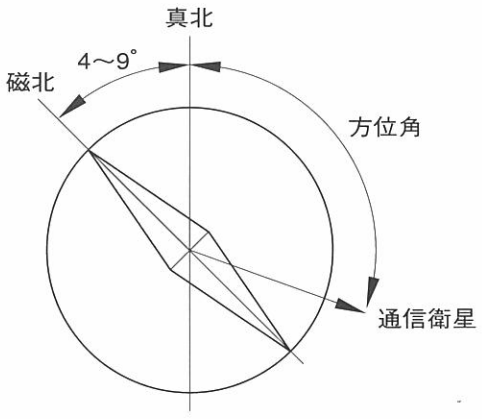
単位(°)

衛星 / 地名	JCSAT-1		JCSAT-2		スーパーバードA		スーパーバードB		衛星 / 地名	JCSAT-1		JCSAT-2		スーパーバードA		スーパーバードB	
	方位角	仰角	方位角	仰角	方位角	仰角	方位角	仰角		方位角	仰角	方位角	仰角	方位角	仰角	方位角	仰角
稚内	168	37	163	36	158	35	152	34	津	157	47	151	46	145	44	140	41
旭川	169	39	163	38	158	37	153	36	大津	156	47	150	45	145	43	139	41
札幌	167	40	162	39	156	38	151	36	京都	156	47	150	45	144	43	139	41
函館	166	41	160	40	155	39	150	37	和歌山	155	47	149	45	143	43	138	41
青森	166	42	160	41	155	40	149	38	奈良	156	47	150	45	144	43	139	41
盛岡	166	43	160	42	155	41	149	39	大阪	156	47	150	45	144	43	139	41
秋田	165	43	159	42	153	40	148	39	神戸	155	47	149	45	143	43	138	41
山形	164	45	158	43	153	42	147	40	鳥取	154	45	148	44	143	42	138	39
仙台	165	45	159	44	154	42	148	41	岡山	153	46	147	44	142	42	137	40
福島	164	46	158	44	152	43	146	41	広島	151	46	145	44	140	42	135	39
宇都宮	163	46	157	45	151	43	146	42	山口	149	45	144	43	139	41	134	39
水戸	164	47	158	45	152	44	146	42	松江	152	45	147	43	141	41	136	39
前橋	162	46	156	45	150	43	144	41	高松	153	47	147	45	142	43	137	40
大宮	163	47	156	46	150	44	145	42	徳島	154	47	148	45	142	43	137	41
東京	163	47	156	46	151	44	145	42	高知	152	47	146	45	141	43	136	40
千葉	163	47	157	46	151	45	145	43	松山	151	47	145	45	140	42	135	40
横浜	163	47	156	46	150	44	145	42	福岡	147	46	142	43	137	41	132	38
新潟	163	45	157	43	151	42	145	40	大分	149	47	143	44	138	42	133	39
甲府	161	47	155	45	149	44	143	42	佐賀	147	46	141	44	136	41	132	39
富山	159	45	153	44	148	42	142	40	長崎	146	46	140	44	135	41	131	39
金沢	158	45	152	44	147	42	141	40	熊本	148	46	142	44	137	42	132	39
福井	157	46	151	44	146	42	141	40	宮崎	148	48	142	46	137	43	132	40
岐阜	158	46	152	45	147	43	141	41	鹿児島	146	48	140	45	135	43	131	40
長野	161	46	155	44	149	43	144	41	名瀬	142	50	136	47	131	44	127	41
静岡	160	48	154	46	148	44	143	42	那覇	137	51	132	48	127	45	123	41
名古屋	158	47	152	45	146	43	141	41	石垣	131	49	126	46	122	43	118	39

●地名に表示されていない地域は，最寄りの地名から想定して各角度を読取ってください。

●仰角は，受信点において通信衛星を水平面から見上げた角度です。

●方位角は，受信点を中心に真北から東回りに衛星の位置をみた角度です。コンパスの北（磁北）は真北から西に4～9°程ズレますが，方向調整するときに，南東方向を中心にアンテナを左右に回転させるため，方位角を考える必要はありません。



●偏波面傾き角は，水平・垂直偏波分波器**OMT500**，CSコンバーター**C4**の取扱説明書をご覧ください。

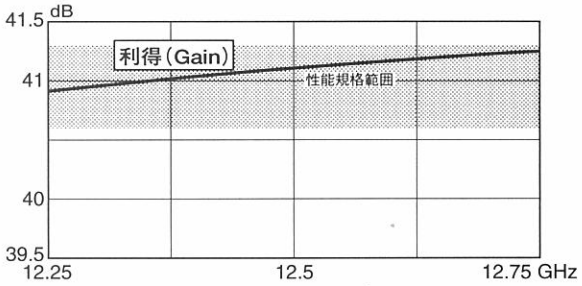
1

規格表 Specifications

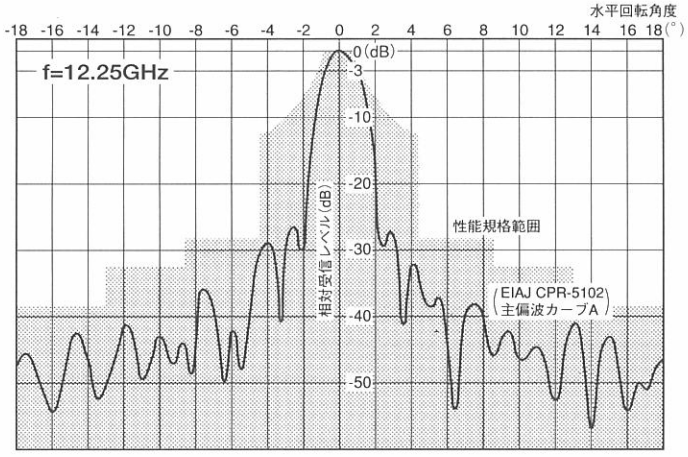
項目 Items	規格
受信周波数 Reception Frequency	12.25～12.75GHz
受信偏波 Polarization	垂直(V)，水平(H)の直線偏波
実効開口径 Effective Aperture Diameter	1000mm
利得 Gain	40.6～41.3dB
指向性・交差偏波特性 Directional Pattern / Cross Polarization Pattern	EIAJ CPR-5102 主偏波カーブA，交差偏波カーブBに適合
耐風速 Operational Winds	・受信可能風速(利得低下が1dB以下) 20m/s 以下 ・復元可能風速 40m/s 以下 ・破壊風速 60m/s 以上
適合マスト径 Adaptable Mast Diameter	76.3～89.1mm
外径寸法(短軸×長軸) Dimensions:Minor Axis x Major Axis	1028×1176mm
質量(重量) Weight	約13kg

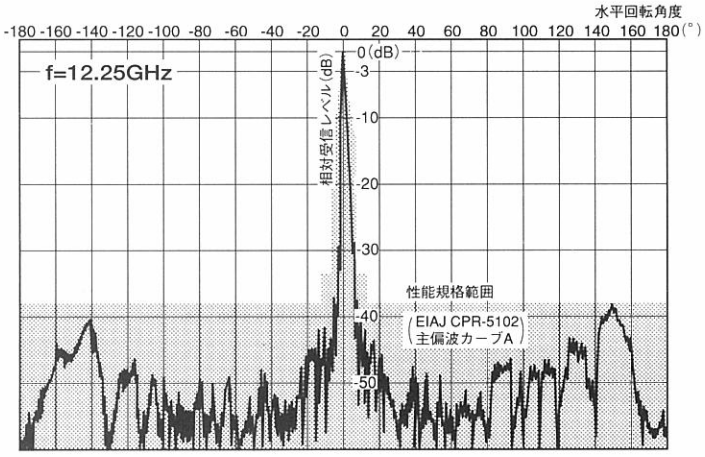
マスプロの規格表に絶対うそはありません。
ご理解と信頼あるデータにご期待ください。

周波数特性 Frequency Characteristic



指向性 Directional Patterns





● 規格表・周波数特性・指向性は，CS衛星通信アンテナ**CSK100**と水平・垂直偏波分波器**OMT500**を組合わせた場合のものです。
● 波形は，実測値の一例をそのまま記載したもので，作図はしてありません。

付属品

結束バンド(ケーブル固定用) ‥‥ 2本

マスプロの性能表に絶対うそはありません。
ご理解と信頼あるデータにご期待ください。

製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。

1年間無償保証

技術的故障はメーカーの責任です。正常なご使用で1年以内に故障した場合は無償で修理いたします。

マルチメディア CATVの
＝マスプロ電工＝

本社 470-01 愛知県日進市浅田町
営業部 TEL名古屋(052)802－2244
工事営業部 〃 (052)802－2225
技術相談 〃 (052)805－3366

支店・営業所
沖縄 (098) 854-2768
鹿児島 (0992) 26-9200
宮崎 (0985) 25-3877
熊本 (096) 381-7626
長崎 (0958) 46-6872
福岡(支) (092) 531-3861
北九州 (093) 941-4026
下関 (0832) 55-1130
徳山 (0834) 32-2954
広島 (082) 230-2351
松江 (0852) 21-5341
岡山 (086) 252-5800
松山 (0899) 73-5656
高知 (0888) 82-0991
高松 (0878) 65-3666
姫路 (0792) 34-6669
神戸 (078) 843-3200
大阪(支) (06) 632-8811
工事営業 (06) 632-1144
京都 (075) 341-0595
和歌山 (0734) 73-8867
津 (0592) 34-0261
岐阜 (058) 274-5315
名古屋(支) (052) 802-2233
工事営業 (052) 804-6262
豊橋 (0532) 33-1500
静岡 (054) 283-2220
松本 (0263) 57-4625
福井 (0776) 23-8153
金沢 (0762) 49-5301
新潟 (025) 287-3155
横浜 (045) 784-1422
渋谷(支) (03) 3409-5505
工事営業 (03) 3499-5631
秋葉原 (03) 3255-7335
葛飾 (03) 5660-4488
八王子 (0426) 37-1699
千葉 (043) 232-5335
大宮 (048) 663-8000
前橋 (0272) 63-3767
水戸 (029) 248-3870
宇都宮 (0286) 60-5008
郡山 (0249) 52-0095
仙台 (022) 237-4521
盛岡 (0196) 41-1681
秋田 (0188) 62-7523
青森 (0177) 42-4227
函館 (0138) 53-7355
札幌 (011) 782-0711
釧路 (0154) 23-8466
旭川 (0166) 25-3111
北見 (0157) 61-0480

MASter of PROduction
生産の覇者
2K54-217
B-59-3217-2L